

2018年度 日本線虫学会定期大会（第26回大会）の開催について

2018年度の日本線虫学会大会を、下記のとおり、熊本市で開催します。シンポジウムは熊本大学および JSPS 新学術領域「植物構造オプト」との共催の公開シンポジウムとなりました。本シンポジウムのみへの参加は、会員・非会員にかかわらず、無料といたしました。また、今回から若手研究者のポスター賞を設けることになりました。皆様のご参加をお待ちしております。

2. 開催日程（発表数によって時間等が変更になる場合があります）

会期：2018年9月4日（火）～6日（木）

9月4日（火）

13:30～17:00：評議員会、編集委員会

9月5日（水）

9:30～10:30：一般講演

10:45～11:45：ポスターセッション

12:45～13:30：総会

13:45～17:15：公開シンポジウム¹⁾

18:00～20:00：懇親会、ポスター賞²⁾授与式

9月6日（木）

9:30～17:00：一般講演

1) 公開 2018年度日本線虫学会シンポジウム（オーガナイザー：澤 進一郎（熊本大学））

2015年に北海道でジャガイモシロシストセンチュウの発生が、2017年には長野県にてテンサイシストセンチュウの発生が確認され、今後農作物への被害が拡大することも懸念されています。農業被害の対策のためにも、このようなセンチュウ類の植物への感染に関する分子機構の解明が期待されますが、まだまだ多くの仕組みがわかっていないのが現状です。本大会では、“「新」線虫研究～加速する多様化と応用への期待”と題するシンポジウムを企画し、5人の演者に多様なセンチュウ類を研究材料に用いた最新の分子生物学的研究を紹介していただきます。森郁恵先生（名大）には *C. elegans* を用いた行動とニューロンに関する分子遺伝学的解析を、下園直樹先生（HIROTSU バイオサイエンス）には、線虫を用いた新規ガン診断法について、門田康宏先生（理研）には、ゲノム解析を用いた新規研究手法の方向性について、新屋良治先生（明治大）には、遺伝学的解析が可能な新規線虫モデルの開発について議論させていただき、澤（熊大）は線虫行動に関する生化学的な解析についてご紹介いたします。本シンポジウムを通して、基礎研究から応用研究まで、分子生物学的研究に関する様々な可能性について皆様と情報を共有し、議論が深められればと考えています。

公開シンポジウム “「新」線虫研究～加速する多様化と応用への期待”

プログラム

13:45 開会、あいさつ、趣旨説明 澤 進一郎（熊本大学）

（座長：長谷川 浩一）

13:50 S1 ○森 郁恵（名古屋大学大学院理学研究科附属ニューロサイエンス研究センター・生命理学専攻分子神経生物学グループ）

“線虫の行動と脳神経回路の包括的解析から、記憶、学習、意思決定のメカニズムを探る”

14:35 S2 ○下園 直樹・魚住 隆行・広津 崇亮 (HIROTSU バイオサイエンス)
“線虫 *Caenorhabditis elegans* の嗅覚研究とがん検査法「N-NOSE」への応用”

15:20 休憩

(座長：岩堀 英晶)

15:35 S3 ○門田 康弘¹・佐藤 一輝¹・Pamela Gan¹・植原 健人²・尾納 隆大³・山口 勝司³・市橋 泰範⁴・岩堀 英晶⁵・榎 紀子¹・鈴木 孝征⁶・重信 秀治³・白須 賢¹ (¹理研 CSRS・²農研機構中央農研・³基生研・⁴理研 BRC・⁵龍谷大・⁶中部大)
“ネコブセンチュウの病原性と植物免疫の解明”

16:10 S4 ○新屋 良治 (明治大学農学部・JST さきがけ)
“線虫揮発性性フェロモン：明らかになったアスカロサイド以外の性フェロモン物質”

16:45 S5 大田 守浩・Allen Tsai・○澤 進一郎 (熊本大)
“サツマイモネコブセンチュウの誘引物質の解析”

2) 若手研究者ポスター賞

日本の線虫学をさらに推進する取り組みとして、今大会から「若手研究者ポスター賞」を創設します。選考対象は学生及び40歳以下の任期付研究員（パーマメント職に就いている方は審査対象外）で、自身で発表を行うポスターに限ります。事前エントリーが必要となりますので「6. 参加・講演申し込み方法」を参照の上お申し込みください。なお、同一内容の口頭発表を依頼する場合があります。線虫学の明日を担う若手研究者のみなさんの積極的なご参加を期待します。

3. 大会会場

熊本市国際交流会館（熊本市中央区花畑町4番18号、TEL：096-359-2020）
ホール（6～7階、シンポジウム、一般公演）
6階ロビー（ポスター会場）
第1会議室（4階：評議員会）

- ・ 熊本空港より九州産交バスで約45分、交通センター下車、徒歩約3分
- ・ JR熊本駅より熊本市営電車で約10分、花畑町下車、徒歩約3分

4. 懇親会会場

熊本ホテルキャッスル（熊本市中央区城東町4-2、TEL：096-326-3311）

- ・ 大会会場より北へ徒歩約10分

5. 大会事務局

農研機構 九州沖縄農業研究センター 生産環境研究領域 線虫グループ
〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421
TEL：096-242-7734、FAX：096-242-7734

事務局長 吉田 睦浩 (mutsuysd*affrc.go.jp) ←「@」を「*」に換えています

6. 参加・講演申し込み方法

1) 参加申し込み

参加を希望される方は、7月17日（火）までに、郵便振替にて大会参加費・懇親会費を下記口座へご送金ください。ご送金は複数人数をまとめずに、必ず一人ずつおこなうようにしてください。学生参加費（大会参加費・懇親会費）の適用には、振替用紙の通信欄に指導教員のサインがあることを要件とします。7月18日（水）以降も大会参加申し込みを受け付けますが、学生参加費の取り扱いはなくなります。ただし、公開シンポジウムのみ参加は無料で、参加申し込みの必要はありません。

2) 大会・懇親会参加費

大会参加費：一般 3,000 円、学生 1,000 円（7月18日以降 一律 4,000 円）

懇親会費：一般 6,000 円、学生 3,000 円（7月18日以降 一律 7,000 円）

大会口座（郵便振替口座）

加入者名：日本線虫学会第26回大会事務局

記号番号：01780-0-169835

※ゆうちょ銀行以外からの払込の際は以下の情報をご使用ください。

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番：179

預金種目：当座

店名：一七九店（イチナナキュウ店）

口座番号：0169835

3) 講演申し込み

本大会にて「口頭発表」もしくは「ポスター発表」を希望される方は、大会参加申込時の振替用紙にある通信欄に発表希望様式を記入し、7月17日（火）までに参加申し込みとともに講演要旨の提出をおこなってください。口頭発表者及びポスター発表者は、2018年度までの会費を納入済みの日本線虫学会正会員である必要があります。

要旨は以下の形式に従って作成していただき、希望発表様式をメール本文中にご申告の上、下記担当宛にメール添付でお送りください（学生が要旨提出をされる場合は、同時に指導教員へも Cc.にてお送りください）。また、学生ポスター賞にエントリーする場合は併せてその旨明記してください。発表はひとり1題のみですが、共同発表者としての参加は何題でも構いません。また、口頭発表の内容をポスターでも掲載し皆さんとディスカッションをされたい方は、口頭発表と同タイトル同内容に限ってポスター発表も同時に認めますので、要旨提出時にその旨をお伝えください。ただし、ポスター発表は最大24題となるため、ポスター発表から口頭発表へ変更をお願いする場合があります。

講演要旨受付担当：

農研機構 九州沖縄農業研究センター 生産環境研究領域 線虫グループ

木村 貴志 (tkimura*affrc.go.jp) ←「@」を「*」に換えています

〒861-1192 熊本県合志市須屋 2421

TEL：096-242-7734、FAX：096-242-7734

電子メールで受信した講演要旨については、受信後 1 週間以内に、受付確認メールを事務局から送信します。1 週間を過ぎても確認メールが届かない場合は、講演要旨受付担当までお知らせください。

7. 講演要旨の作成

講演要旨の作成には「Microsoft Word」を使用し、用紙サイズ A5 判横置きで、上下左右の余白を 2.5 cm としてください。1 行は全角 45 字、本文 13 行、全体 16 行（タイトル行 3 行のとき）か 17 行以内（同 4 行以上するとき）としてください。1 行目に演者名を記し（発表者の前に○印、複数の場合は・で区切る）、続けて括弧（ ）内に所属の略称（所属が異なる場合は、上付数字を付けて区別する）、1 字空けて演題、1 字空けて上記事項の英文表記（氏名は Kyushu, T. のように、所属は Kyushu Okinawa Agric. Res. Ctr. のように省略して記す）を記載してください。その後 1 文字空けて、責任著者のメールアドレス（学生の場合は指導教員、*で明示してください）を付記してください。日本語フォントは MS 明朝、英語フォントは Times New Roman または Times を使用し（いずれも 10.5 ポイントを推奨）、タイトル行は太字にしてください。本文は行を改めて次の行から始めてください。本文中の英数記号は半角を使用してください。本ニュース巻末に見本を掲載しております。

講演予稿集は大会当日に会場で配布します。Web 上での事前公開予定はありません。このほかに、講演要旨は日本線虫学会誌第 48 巻第 2 号に掲載されます（学会誌掲載時にはメールアドレスは削除します）。大会後、学会誌掲載前に講演要旨を修正することが可能です。修正原稿の提出方法は予稿集に記載予定です。

8. 講演発表

口頭発表の講演時間は、討論時間を含めて 1 題 15 分を予定しています。口頭発表は PC プロジェクターのみ使用できます。PC プロジェクターの利用環境は Windows 10、対応ソフトは Microsoft PowerPoint 2016 です。これ以外の環境でスライドを作成される場合は、あらかじめ動作確認をお願いします。講演ファイルは CD-R にて受付をおこないますので、講演者はできるだけ早く受付まで持ってくるようにしてください。

ポスター発表の場合は、A0 サイズ（841× 1,189 mm）を基本に、そのサイズに収まるように作成してください。なお、ポスターを貼り付ける道具は大会事務局で用意します。



熊本市国際交流会館へのアクセスマップ